

独特の雰囲気のある花が魅力

< 植物名 >

グロリオサ(グロリオーサ)

水やり

土の表面が乾いたら適度な水やりを。花後は水やりを中止する。

置き場所

戸外の日当たりの良い場所に置く。

用土肥料

鉢植えの場合には元肥として固形肥料を、地植えなら堆肥や腐葉土、化成肥料を混ぜ込む。

植え替え

特記事項なし。

ふやし方

特記事項なし。

冬越し

秋になって茎が枯れたら球根を掘り上げ、10℃以下にならない場所で休眠させる。

使い方 花壇、鉢植え

学名 Gloriosa

英名

属名 キツネユリ

科名 イヌサフラン

性状(分類) 球根植物

原産地 アフリカ、熱帯アジア

花の色 赤黄

開花期 初夏～夏

購入時期

草丈

ID 216

季節 夏

JFコード 14326



冬越しと置き場所

熱帯原産の植物なので、日当たりと高温多湿を好む。保水性の高い肥沃な土壤に植え、戸外の日当たりの良い場所に置く。

その他の解説

球根は棒状。芽が1つしかないので折らないように注意し、水平に植える。肥料は堆肥や腐葉土、化成肥料を混ぜ込む。不要な茎を切り落として通気をはかると花が長持ちする。

特徴1

秋に茎が枯れたら球根を掘り上げ綿で包んでポリ袋で保存するか、10℃以下にならない場所で休眠させる。土の表面が乾いたら適度な水やりを。根が浅く乾燥の影響を受けやすいので、水不足にならないよう注意する。花後は水やりを中止。

特徴2

アフリカなど熱帯産の茎がつる性の球根植物。葉も先端が巻きひげ状になって、他のものに絡みながら伸びる性質がある。波状の6枚の花弁が反り返って咲き、まるで狐火が燃えるような独特の雰囲気がある。グロリオサとはラテン語で“見事な、光栄”などという意味で、濃い赤色に鮮やかな黄色の縁取りが入るロスチャイルディアナのほか、いくつかの園芸品種がある。